

事務連絡
令和5年3月13日

各都道府県消防主管部局
東京消防庁・各指定都市消防局

} 御中

消防庁危険物保安室

「令和5年度危険物安全週間推進標語」の決定について

危険物行政の推進につきましては、かねてより特段のご配慮をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、消防庁では危険物を取り扱う関係事業所を始め、広く国民の皆さまに危険物の保安の確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週（令和5年度は6月4日（日）から6月10日（土）までの予定）を、「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しているところです。

この「危険物安全週間」を推進し、危険物事故の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかけるため、令和5年度の標語を募集したところ、10,546点の応募があり、関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査の結果下記の作品に決まりました（その他の入選作品は別紙のとおりです。）。

この標語は、北海道北見市常呂町を拠点として活動する女子カーリングチーム「ロコ・ソラーレ」がモデルとなる危険物安全週間を推進するポスターなどに活用されます。

つきましては、貴都道府県内の市町村等に周知していただき、危険物安全週間の推進事業をはじめ、様々な行事において広く活用されますようお願い申し上げます。

記

令和5年度危険物安全週間推進標語（最優秀作）
「意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ」

令和5年度危険物安全週間推進標語入選作品

(敬称略)

○最優秀作（消防庁長官賞と副賞20万円）

意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ 古瀬 佑亮 (佐賀県)

○優秀作（全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円）

危険読み 声掛け合って ゼロ災害 中村 康二 (愛知県)

○優良先（記念品）

〈氏名 五十音順〉

危険物みんなが主役で事故ゼロへ 青柳 婦美子 (栃木県)

事故ゼロへガード固めるチームの和 荒木 誠治 (北海道)

研ぎ澄ませ 危険を弾く 強い意志 井出 将貴 (山口県)

事故ゼロへ チームでつなぐ この一投 小畑 えり (東京都)

危険物 重ねたガードで 防ぐ事故 梶本 信行 (大阪府)

信頼のチームで勝ち取るゼロ災害 近藤 誠 (北海道)

事故ゼロへ集中力を研ぎ澄ます 莊子 隆 (宮崎県)

安全を守る緻密な チーム力 高橋 涼子 (大阪府)

危険の芽先読む力ではじき出す 竹田 秋治 (新潟県)

自主点検 潜む事故の芽 弾き出せ！ 古川 裕崇 (広島県)

* 副賞と記念品は危険物安全週間推進協議会からお渡しします。